

○エントリー数超過の場合の選抜方法について
下記の順番で選抜を行う。

【最優先】

- ・関東学連からホクレンディスタンスチャレンジに派遣されたが、
ターゲットナンバーから漏れた選手。

【1次エントリー、2次エントリー】

- ・上限以上の選手は認めない。
 - ・下記の3項目について、それぞれ別にタイム順に並べ記録上位者から選抜する。
 - ①クレン・ディスタンスチャレンジにエントリーしていない選手
 - ②ホクレンディスタンスチャレンジ同種目にエントリーしていない選手
 - ③ホクレンディスタンスチャレンジで同種目にエントリーを行ったが、
ターゲットナンバーから漏れた選手

【2次エントリー終了後にも空きがある場合】

- ・上限記録よりも速い資格を持つ選手の出場を認める。
 - ・下記の2項目について、それぞれ記録順に並べ上位者から上限人数に達するまで
選抜する。
 - ①ホクレンディスタンスチャレンジに同種目にエントリーを行ったが、
ターゲットナンバーから漏れた選手
 - ②ホクレンディスタンスチャレンジに関係しない選手

※ホクレンディスタンスチャレンジにエントリーを行いターゲットナンバーから
漏れた選手は、エントリーしたことを証明できる書類を提出してください。

例) ホクレンディスタンスチャレンジの申込が完了した際に届く、
申し込んだ内容が記載されたメールを転送する。

宛先) entry@kgrr.org

件名) 【大学名】網走1次エントリー ホクレンディスタンスエントリー証明

○選抜タイムについて

出場種目の資格記録で選抜を行う。

※出場種目の資格記録を保有していない場合

例：①男子 10000m に出場希望の選手が 5000m の資格記録のみしか保持していない

②女子 5000m に出場予定の選手が 3000m の資格記録しか保持していない場合など

⇒①10000m、5000m の両方の PB を持つ選手の $10000mP.B. \div 5000mP.B.$ で

10000m の記録に対する 5000m の記録の平均係数を算出する。

②5000m、3000m の両方の PB を持つ選手の $5000mP.B. \div 3000mP.B.$ で

5000m の記録に対する 3000m の記録の平均係数を算出する。

①・②を算出後、平均係数を資格記録に掛け、出場種目予測タイムを算出し、出場種目予測タイムで選抜を行う。

例) 10000m 出場希望の場合

資格種目-資格記録 10000mP.B. 5000mP.B.			
10000m-29:10.00	28:10.00	14:20.00	
10000m-31:00.00	30:00.00	15:00.00	
5000m-14:40.00	—	14:00.00	
:	:	:	:
:	:	:	:

①全選手に 10000mP.B. と 5000mP.B. を 提出してもらう。

資格種目-資格記録 10000mP.B. 5000mP.B. 10000m/5000m				
10000m-29:10.00	28:10.00	14:20.00	2.034884	
10000m-31:00.00	30:00.00	15:00.00	2.000000	
5000m-14:40.00	—	14:00.00	—	
:	:	:	:	:
:	:	:	:	:

② $10000m \div 5000m$ で 10000m の記録に対する 5000m の記録の平均係数を算出。

Ave. 2.033334

資格種目-資格記録 10000mP.B. 5000mP.B. 10000m/5000m 10000m 資格予測				
10000m-29:10.00	28:10.00	14:20.00	2.034884	—
10000m-31:00.00	30:00.00	15:00.00	2.000000	—
5000m-14:40.00	—	14:00.00	—	28:28.00056
:	:	:	:	:
:	:	:	:	:

③平均係数を資格記録に掛け、出場種目予測タイムを算出し、選抜を行う。

Ave. 2.033334

<お問い合わせ先>

関東学生陸上競技連盟

TEL : 03-5411-1488

E-mail : entry@kgrr.org

エントリー担当 : 飯田 悠誠